

氏名	平 松 收
学 位 の 種 類	医 学 博 士
学 位 授 与 番 号	乙 第 1284 号
学 位 授 与 の 日 付	昭和57年 3 月31 日
学 位 授 与 の 要 件	博士の学位論文提出者（学位規則第 5 条第 2 項該当）
学 位 論 文 題 目	ヒト胃癌の発育速度 —X線像による逆追跡的解析—
論 文 審 査 委 員	教授 木村郁郎 教授 折田薫三 教授 寺本 滋

学 位 論 文 内 容 の 要 旨

過去 14 年間の自験例中, 1 年以上大きさの変化が追跡できた進行胃癌 47 症例 50 病変 (Borrmann 1 型: 9 病変, 同 2 型: 27 病変, 同 3 型: 14 病変) を用い, 進行胃癌の発育速度を検討した。

男性 26 例 29 病変, 女性 9 例 9 病変で, 最終検討時の年齢は, 35 歳から 83 歳 (平均 63.5 歳) であった。病変の大きさは, 初回検査時の最小が 0.5 cm であり, 最終観察時の最大は約 14 cm であった。観察期間の最長は 94 ケ月あり, 1 病変の平均は 35.5 ケ月であった。観察回数は最高 13 回であり, 1 病変の平均は 4.8 回であった。

胃癌の経過のなかで胃壁に水平方向の動きである発育に限って検討した。胃癌病巣影は, ほゞ相似的な拡大傾向を示し, 発育曲線から胃癌はほゞ一相性で指数関数的な発育をたどるものと考えられた。

発育速度から, 進行胃癌の発育は 2 群に大別された。45 病変では, 腫瘍径倍加時間 (DDT) が 24.3 ± 7.0 ケ月であり, 中速度発育群 (moderately growing cancer) に属し, 5 病変では, DDT が 5 ケ年以上であり, 低速度発育群 (slowly growing cancer) にまとめられた。急速な発育病変は観察されなかった。中速度発育群では, 年齢別, 性別, 病変の大きさ別, 肉眼分類別, 組織型別による発育速度差は小さかった。

論文審査の結果の要旨

本研究はヒト胃癌の発育速度についてX線像による逆追跡的解析を行ったものであるが、従来十分検討されていなかった胃壁に水平方向の胃癌の発育経過を観察することにより、中速度発育群と低速度発育群とに大別し、特に前群ではその速度差の小さいことを種々の因子について追及し、重要な知見をえたものとして価値ある業績であると認める。

よって、本研究者は医学博士の学位を得る資格があると認める。